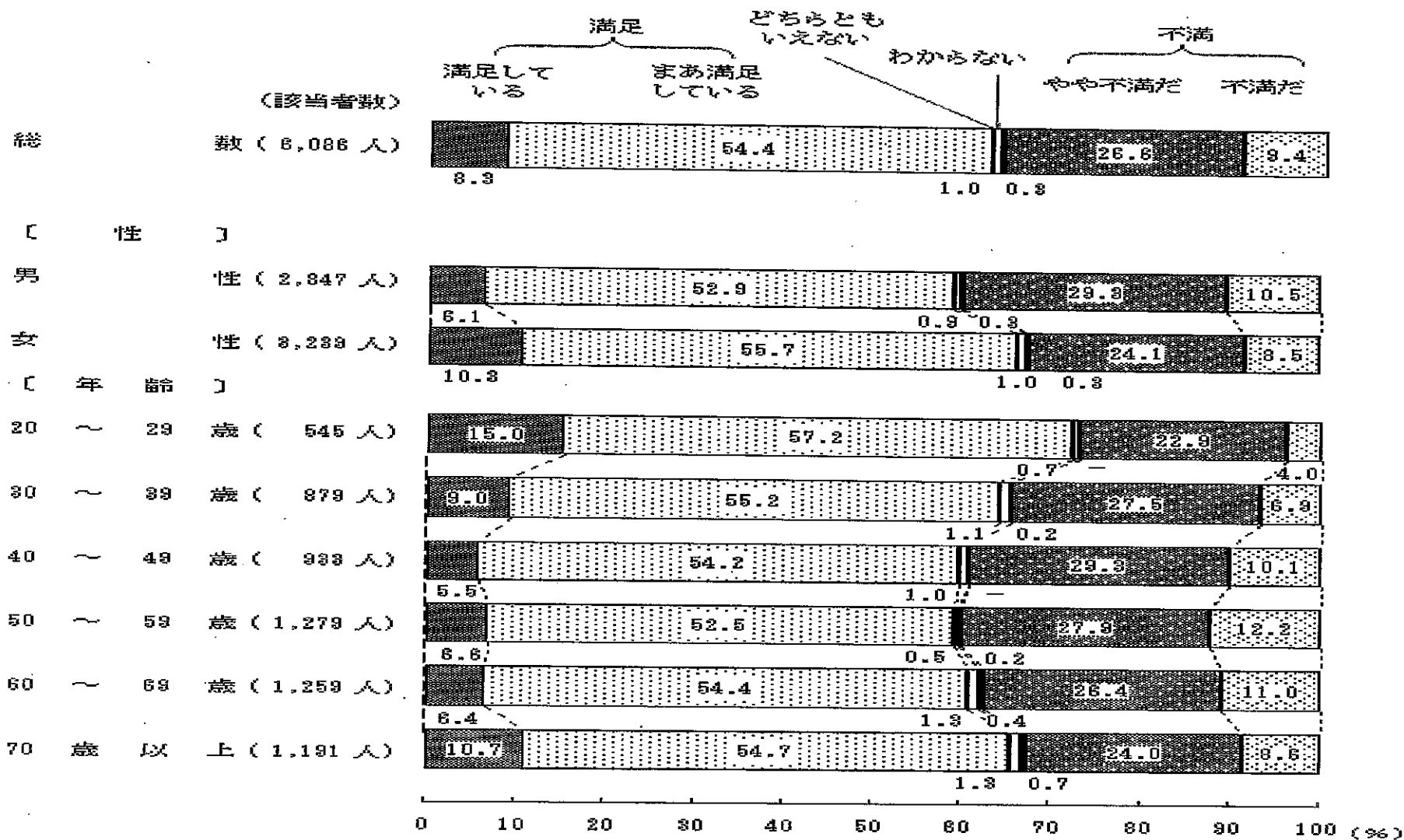


### (30)現在の生活に対する満足度

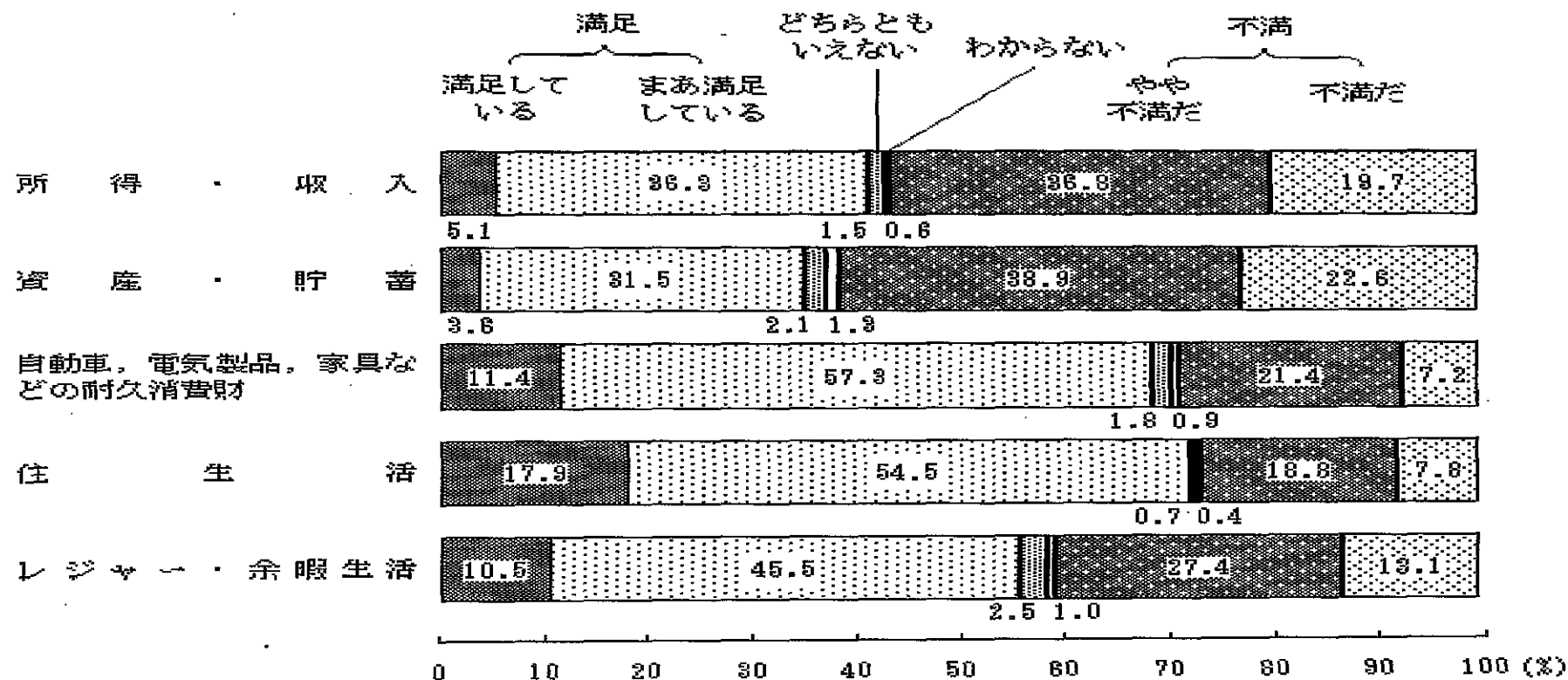
- 現状では満足と答えた者が過半数を占めている。
- 男女別では、女性と比べ男性の方が満足していると答えた者の割合が少ない。
- 年齢別では、40代から60代にかけて、満足していると答えた者の割合が少ない。



資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」

### (31)現在の生活の各面での満足度

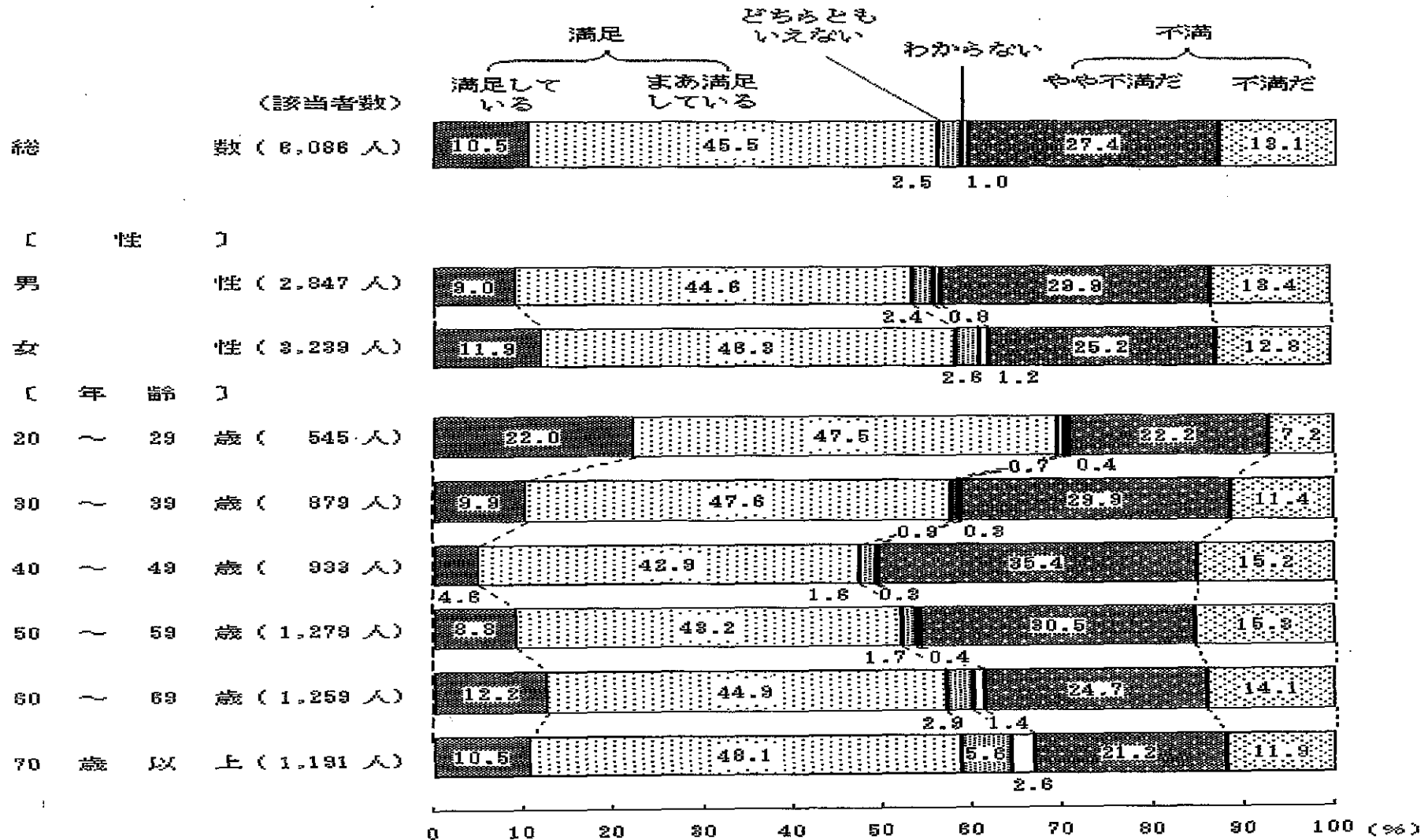
○ 耐久消費財、住生活、レジャー・余暇生活については、満足していると答えた者が過半数を占めているが、所得・収入、資産貯蓄については、不満であると答えた者が過半数を占めている。



資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」

### (32)現在の生活の各面での満足度(レジャー・余暇生活(性・年齢別))

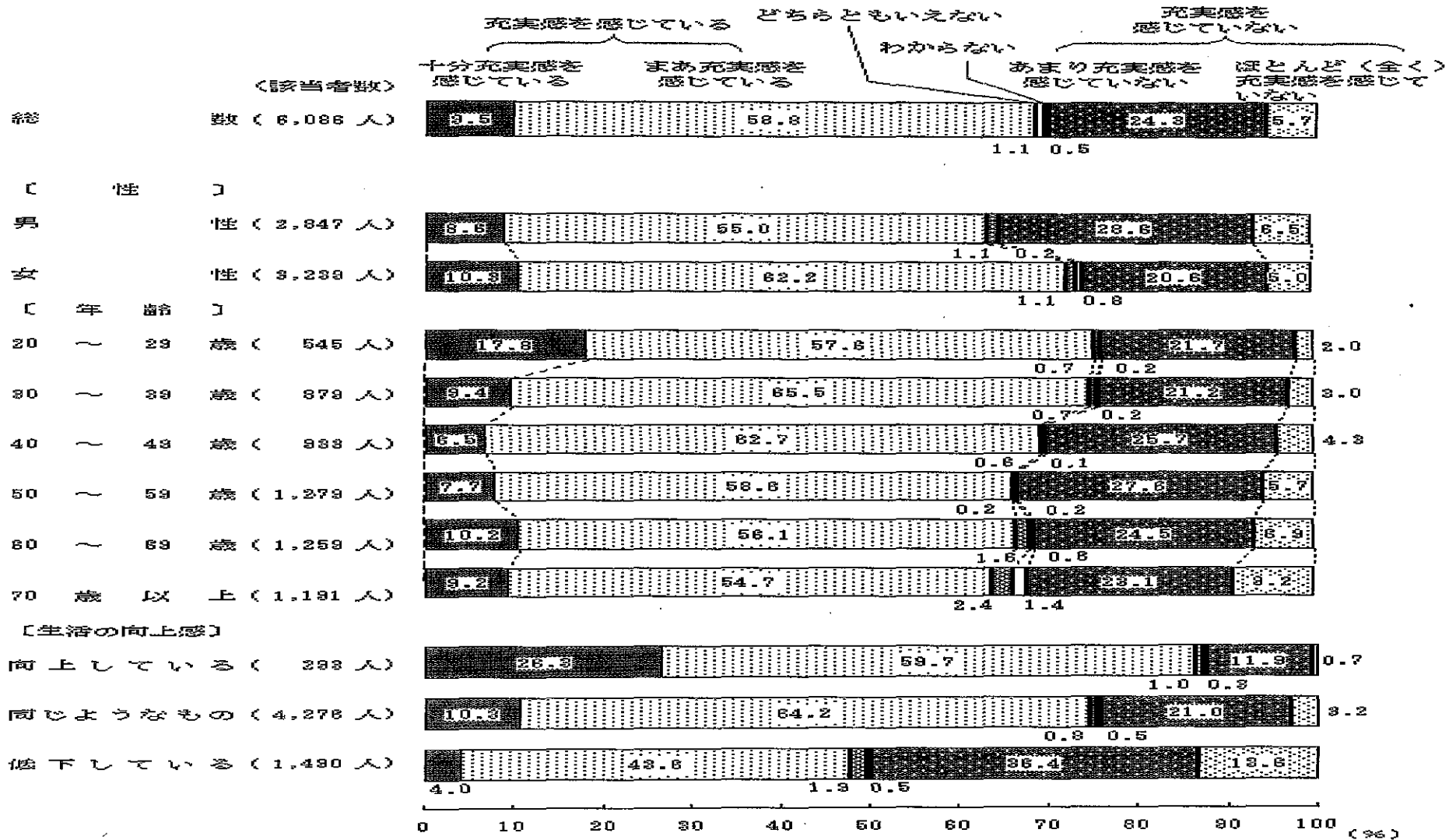
○ レジャー・余暇生活についての満足度は、20代の若年者で最も高く、40代で最も低くなり、その後年齢とともに上昇している。



資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」

### (33)現在の生活の充実感

- 年齢が高くなるとともに、生活に充実感を感じていると答えた者の割合は減少している。
- 生活が向上していると感じている者ほど、生活に充実感を感じている傾向がある。

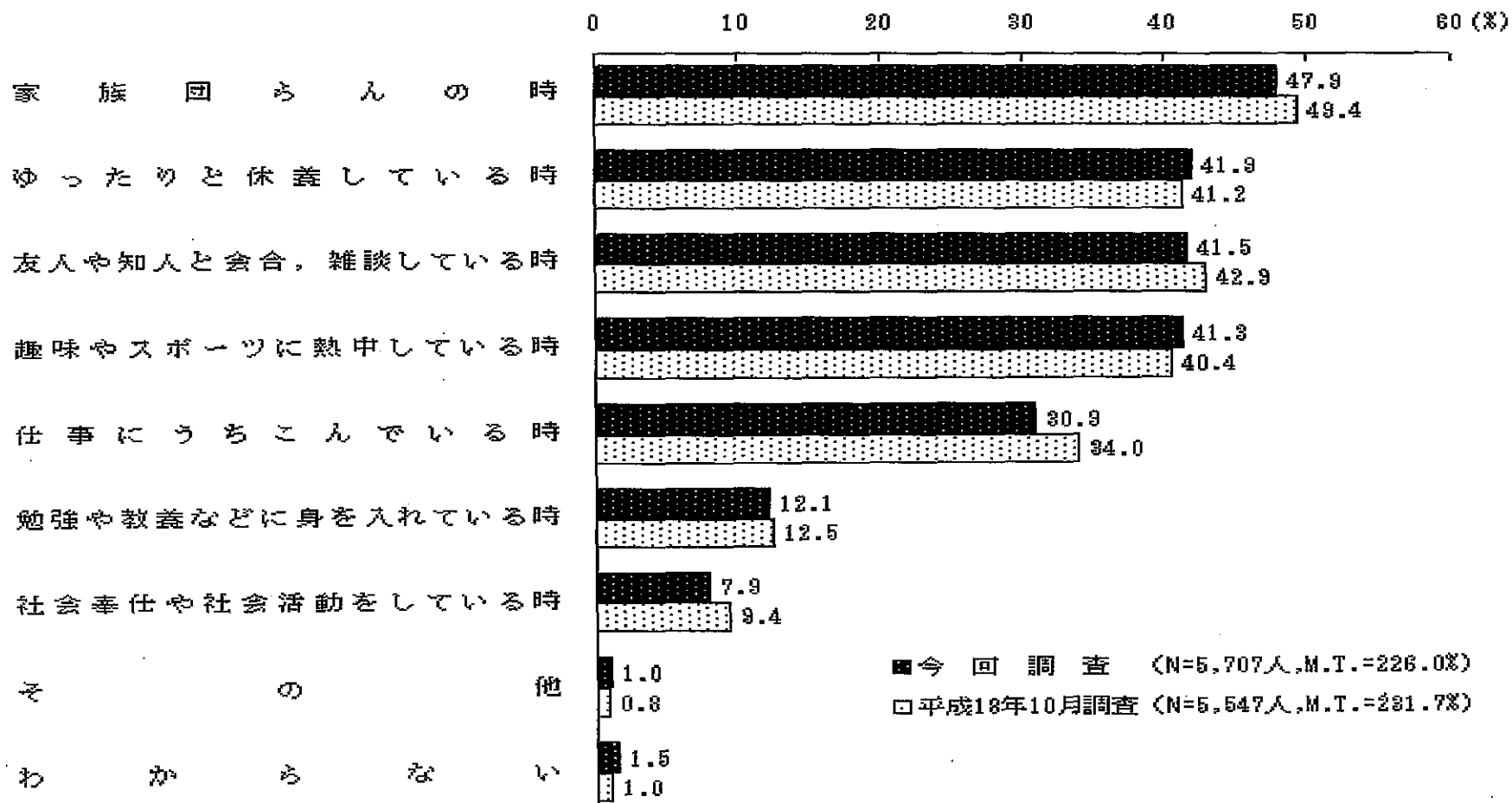


資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」

### (34) 充実感を感じる時

- 家族の団らん、休養、友人知人との会合、趣味やスポーツといった、個人の活動で充実感を感じる者が多く、社会奉仕等の社会的な活動で充実感を感じている者は相対的に少ない。

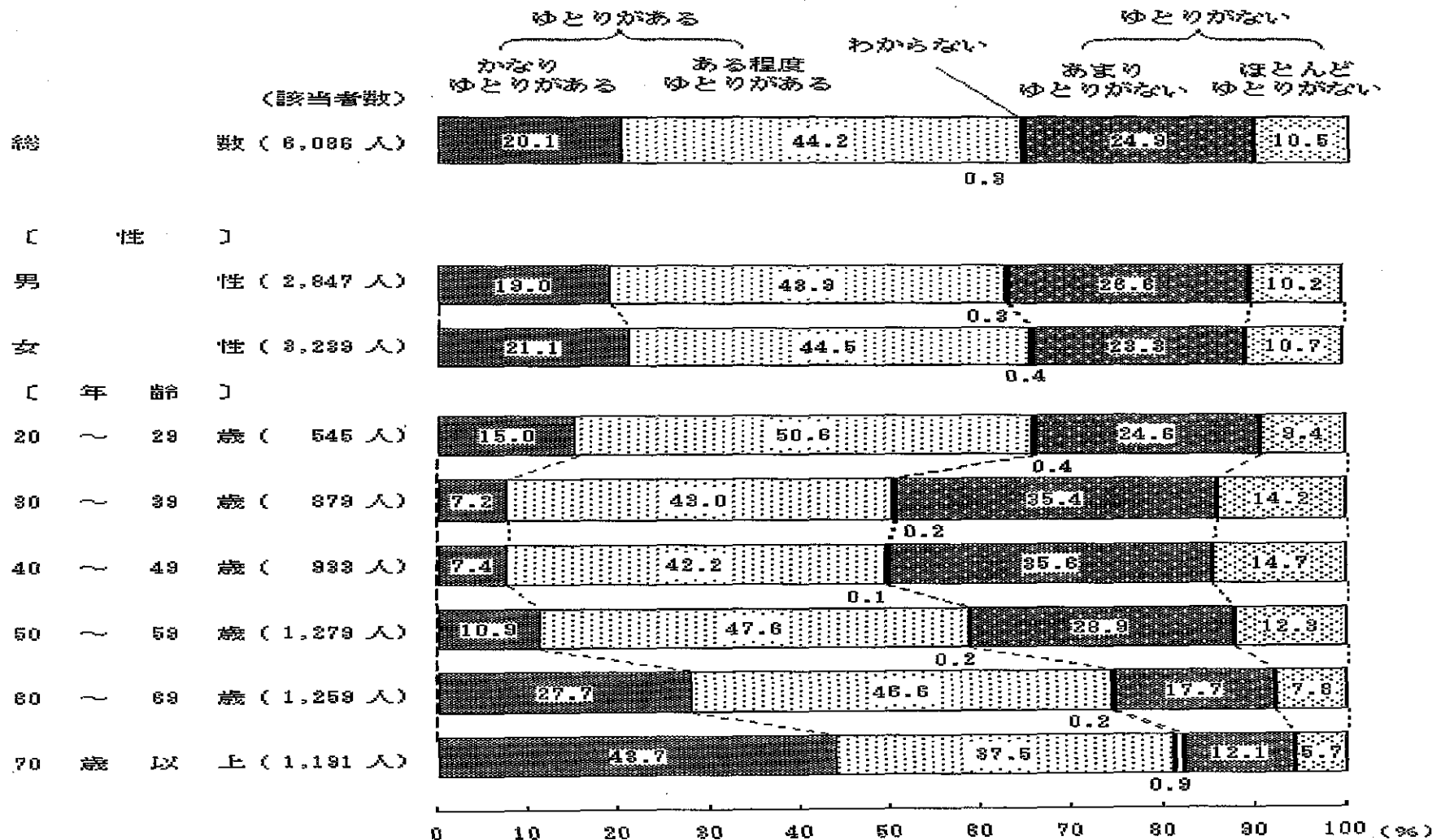
「十分充実感を感じている」、「まあ充実感を感じている」、「あまり充実感を感じていない」、「どちらともいえない」と答えた者に、複数回答



資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」

### (35) 時間のゆとりの有無(性・年齢別)

○ 30代、40代で特に時間にゆとりがないと答えた者が多く、50代以降では年齢層が高くなるほど時間にゆとりがあると答えた者の割合が増加する。



資料出所:内閣府「平成19年度国民生活に関する世論調査」